

BAL ガソリン携行缶 5L 10L 20L

No.1651 No.1652 No.1653

取扱説明書

ご使用になる前に

- ご使用になる前に必ず本書をよく読み、記載内容および使用方法を十分に理解したうえで使用してください。
- ご使用になる前にガソリン携行缶の内部に錆が発生していないことを確認してください。
- 長期間使用しなかった場合は、ご使用になる前にガソリン携行缶本体やパッキン類に異常がないか各部品を点検して異常がないことを確認してから使用してください。パッキン類が劣化した状態で使用すると内容物が漏れる危険性がありますので、新品のパッキンと交換してください。
- 誤った使用方法や、警告、注意事項を遵守しなかったことにより発生した損害およびケガや、火災や地震、水害などの天変地異、公害や塩害による損害についてはいかなる責任も負いかねます。

安全上のご注意



- ガソリンやガソリンが気化して発生したガスは引火、爆発する危険性があります。火気や静電気には十分に注意してください。
- 法令によりセルフ式のガソリンスタンドで、お客様ご自身で給油することはできません。従業員の方に給油を依頼してください。
- 給油口キャップやガス抜き調節ネジ、給油ノズルを点検し、異常がないことを確認してください。パッキンが劣化（ひび割れ・硬化など）している場合は新品と交換してください。（交換用のパッキンは No.1665 パッキンセットを使用してください。他社のパッキン等を使用した場合、漏れの原因になります。）

- 本製品の分解、改造はしないでください。
- 携行缶本体に錆や変形、破損等がある場合は使用しないでください。
- 規定容量以上の内容物を入れしないでください。
- 内容物の有無に関わらず、高温になる場所や、直射日光が当たる場所で使用しないでください。
- 落下など強い衝撃が加わった場合は、内容物の漏れや、各部の緩み、変形、破損がないか確認してください。



使用上のご注意



- 給油後は内容物に応じて付属の内容物表示ラベルを目立つ場所に貼り、内容物の入れ間違いに注意してください。
- 内容物が入っている状態で給油口キャップを緩めた場合、気化した内容物が噴き出す可能性があります。必ず先にガス抜き調節ネジを緩めてガスを抜き、内部の圧力を下げてから給油口キャップを緩めてください。

- ガソリン、軽油、灯油、混合油以外のものは入れないでください。携行缶本体の錆やパッキン類の劣化の原因になります。
- 給油口キャップの開閉時や金具付き給油ノズルの取り付け時に指などを挟まないように注意してください。
- 給油後は金具付き給油ノズルを取り外して、給油口キャップとガス抜き調節ネジを確実に締めつけた後、携行缶を傾けて内容物の漏れがないことを確認してください。



- 屋内や、車内、周囲を汚す恐れがある場所で給油する際は、万が一内容物がこぼれても周辺が汚れないように、また人体や周辺に危険を及ぼさない処置をしたうえで給油してください。
- 構造上、使い切った後に内容物が若干残る場合があります。この場合、残った内容物はウエス等で拭き取ってください。
- 使用後は汚れやこぼれた内容物などを拭き取ってから保管してください。
- 給油口の内側で指などを切らないように注意してください。

給油時のご注意



- 給油口キャップを外す時は給油口が上向きになるように平らな場所に置き、内容物がこぼれないことを確認してください。
- 給油対象物に給油する際は給油ノズル、およびノズル取り付け金具が緩みなく取り付けられていることを確認してください。
- 自動車などの給油対象物に給油する際は必ず車両のエンジンを停止した状態で行ってください。



保管・輸送中のご注意

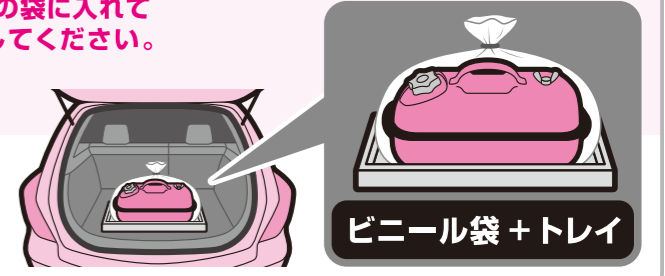


- 内容物の有無に関わらず、高温、直射日光が当たる場所や湿度の高い場所、転倒しやすい場所や密閉された空間（室内、車内）に保管しないでください。



- 自動車などに搭載して移動する際は必ずポリエチレン製の袋に入れてトレイなどの上に置き、輸送中に動かないように固定してください。
- 内容物が入っている場合は、漏れ防止のため、給油口キャップ、ガス抜き調節ネジを確実に締めて、平らな場所に保管してください。

- 内容物がない状態で長期間使用しない場合は給油口キャップとガス抜き調節ネジを緩めて保管してください。
- 内容物を入れたまま、長期保管しないでください。内部の錆の原因になります。
- 長期保管した内容物は劣化しており、給油対象物に悪影響を与える恐れがありますので使用しないでください。



使い方

1. ガス抜き調節ネジを緩めます。①の番号順にご使用ください。
2. 給油口キャップを取り外します。
3. 給油口に金具付き給油ノズルを取り付けます。
4. ガス抜き調節ネジを一度締めつけてください。
5. 給油対象物に給油してください。
6. 給油完了後



補修部品 (別売) 一年を目安に取り替えてください。

